

様式第3号

令和8年度第1回千厩小中学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回千厩小中学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年6月1日（月）14時00分から15時30分まで
- 3 開催場所 一関市立千厩中学校 多目的ホール
- 4 出席者
 - (1) 委員 小野寺 敏男委員（会長）、菅野 政彦委員（副会長）、三浦 俊雄委員（副会長）、小山 妙子委員（副会長）、千葉 哲夫委員、千田 恭平委員、菅野 博委員、菅原 教子委員、千葉 秀一委員、佐藤 ひかる様（前PTA会長）※千厩中PTA会長菊地良尚様の代理、佐々木 裕美子千厩小学校校長、坂本 真千厩中学校校長
※欠席者 土井尻 健（千厩小PTA会長）、菊地 良尚（千厩中PTA会長）
 - (2) 事務局 貉澤 真千厩小学校副校長、高橋 走千厩中学校副校長
- 5 議題
 - (1) 千厩小中学校運営支援協議会について（会長、副会長の確認も含み）
 - (2) 今年度の学校経営方針について（千厩小学校、千厩中学校）
 - (3) その他
 - (4) 助言 県南教育事務所 主任社会教育主事 酒井 大輔 様
岩手県生涯学習振興協議会 事務局長 CSアドバイザー 佐々木 勉 様
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 1人 （千厩地域地域振興課 係長 岩淵 様）
- 8 議事内容
 - (1) 学校経営の経過報告について
（千厩小学校）
 - ・運動会の様子では、雨の影響により、グラウンド整備に前日職員全員であたり、1時間遅れで開催し、子どもたちが精いっぱい臨んだ。
 - ・目指す子ども像を職員で確認し、達成できていないことについて、教職員の何が原因か、教職員が自分事としてとらえる機会を設けた。
 - ・学校教育目標、まなびフェストを保護者、地域の方々とも共有しながら、進めていきたい。
 - ・勤務時間が長い先生方もいることから、先生方の働き方改革も、進めていきたい。

(千厩中学校)

- ・まなびフェストを学校の取組に加えて、「家庭の取組」を示し、学校、家庭がより連携し、目指す生徒像を共有しながら進めていきたい。
- ・生徒の現状として、自己肯定感が低いこと、学校だけでなく、地域の方にも認めてもらう、褒めてもらう場面を増やしていきたい。
- ・草刈りボランティア、ミシンボランティア等大変地域の方に助けられている。今後も継続してお願いしたい。今年度は、木工（技術の授業）ボランティアもお願いしたい。
- ・一関市の地域部活動について、生徒数の減少により、教員の数も減少し、顧問の数も限られている状況。地域との連携が必要な状況である。

9 その他（協議内容）

- ・スマホの使用状況、ルール、規範づくりの取組について（三浦委員）
- ・家庭に伝える場、方法が少なくなっているのではないかと、学校の状況等知らない保護者が増えてきていると感じる。（小野寺委員）
- ・歩かせたい、体力が低下している。異年齢とのかかわりもっと増やしたい。（菅原委員）
- ・バス停の標識、もう少し、分かりやすいものできないか？児童、生徒の安全面から（千葉委員）
- ・クマ対策で非常に危険な思いをして、通っている生徒がいる。SBの規定はあるが、生徒の安全を優先して、奥玉のバス乗車できていない生徒数名を含め、全員SBに乗車できるよう要望を継続してほしい。（菅野委員）
- ・地域で朝、登校時、小学生も、中学生もあいさつ、よくしてくれる。（小山委員）
- ・夜間練習（バドミントン）、あいさつが弱い、保護者へのあいさつがほとんどない。半袖、短パンでの登校、熱中症対策を進めてほしい。（代理：佐藤様）
- ・体育館にエアコンは、入らないか、千厩中は、避難所にも指定されている。今後の安全面を配慮して、早く環境を整えてほしい。（代理：佐藤様）
- ・「せんまやメール」の停止にかかわり、新しいシステムでつくりなおすことを考えるべきである。（千田委員）
- ・県南教育事務所主任社会教育主事酒井様より、目指す子ども像として、「郷土を愛し、心豊かに、たくましく生きる子供」がとても素晴らしいこと、学校と地域が同じ位置で、お互いがよりよくなるような運営支援協議会であってほしい。
- ・CSアドバイザー佐々木様より、学校運営支援協議会の際は、今回のように、子供の姿を見てからはじめることで、委員さんの表情が笑顔になる。熟議では、自分の役

割を果たすという意識、皆様がすることはないか、自分ではできないが～さんができていることを知っている、と皆さんでアイデアを出し合い、協働するところまで、進めてほしい。

10 担 当 一関市立千厩中学校